

学校教育目標：「心豊かで実践力のある児童の育成」

合言葉：『5つの大好き「友達」「自分」「勉強」「運動」「川東』』

校報

川東小だより

令和8年6月30日
真庭市立川東小学校
6月号



友だちのよさや頑張りに目を向ける

川東小学校でも県の取組に合わせ、6月には「いじめについて考える週間」を設定し、お互いが仲良く、気持ちよく生活するために自分たちの暮らしを振り返っています。「自分がされていやなことは、しない、言わない」「相手の立場になって考える、行動することが大切」など、どのクラスでもみんなが安心して過ごすことができるために話し合いをしました。学校全体で子どもたちを見守ることを大切に、一人一人の子どもの様子を気かけ、教職員みんなで力を合わせて「安心できる学校」にしていきたいと思っています。

今年も友達の良いところや頑張っているところを子ども同士で見つけ、カードに書いて紹介し合う「キラリカード」の取組を行いました。子ども達の自己肯定感や自己有用感の向上だけでなく、紹介することで友達の良い面に目を向けられる力を付けていきたいと考えています。

「キラリカード」の紹介

- ★いっしょにあそんでくれてうれしかった。(1年生)
- ★いつもあそんだり、はなしてくれてありがとう。サッカーじょうずだね。あとけん玉もうまいね。(2年生)
- ★いつも、えがおで話しかけてくれて、わたしまで、えがおになります。えがおをくれる〇〇ちゃんは、はなまるで太陽のようです。(3年生)
- ★いつも笑わせてくれるし、やさしいし、おもしろくていいね。(4年生)
- ★授業中、いろいろな案を出して、困っている時に優しくしてくれていいと思いました。(5年生)
- ★いつも一緒にアニメやなやみを話し合えて楽しいです。話を合わせてくれたり、ちゃんと意見が言えたりしてすごいと思います。(6年生)



廊下に掲示してあるカードを1枚ずつ見ながら、子どもたちは友達のよさをよく見つけているなど感心しています。2学期には運動会を振り返って、1年生と2年生、3年生と4年生、5年生と6年生がカードを交換し合います。



きらっとタイむ ノートの紹介

月に1回、家庭学習のノートを紹介し合う「きらっとタイむ」を始めました。5月は6年生の漢字ノート、6月は5年生の漢字ノートをたてわり班ごとに紹介してもらいました。「6年生になったら、こんなに難しい漢字を練習するんじゃない。」「ノートにこんな工夫が書かれていてすごいな。」「わたしもまねしてやってみたい。」気づいたことを付箋に書いて伝えます。職員室前の掲示板に紹介していますので、ぜひご覧ください。

5年 山の学校



6月4日(木)～5日(金)5年生は、国立吉備青少年自然の家へ「山の学校」に行ってきました。5年生にとって大きな行事である山の学校。事前にキャンドルサービスのスタンプを考えるなど、楽しみに準備を進めてきました。野外炊事やカッター漕ぎなどの友達と自然の中で過ごした体験は、学校生活では味わえない学びにあふれており、一人ではできないこともみんなで力を合わせればできるということを実感したことでしょう。うまくいかないことも互いに知恵を出し合い、役割を果たしながら最後までやり遂げた経験は、大きな達成感と自信に繋がったはず。5年生は、山の学校を通して、さらに絆を深めることができました。



6年 修学旅行



6月14日(日)～15日(月)6年生は、奈良・京都へ修学旅行に行ってきました。教科書を見ただけでは分からない日本の歴史や伝統文化の奥深さに触れ、大変貴重な体験をすることができました。また、班で行動する中では、仲間と相談しながら時間を守り、互いを気遣って行動する姿が多くみられました。一人一人が責任をもち協力して行動したことが充実した修学旅行に繋がりました。この2日間は、小学校生活を振り返ったとき、大切な思い出になったのではないかと思います。



5年生・6年生の保護者の皆様方には、当日までお子さんの旅行の準備や体調面に気をつけていただきありがとうございました。全員そろって参加できましたこと、心より感謝申し上げます。